

7/16 つぐつぐ上野セッションキックオフミーティングの振り返り

■当日の概要

日時： 7/16(木) 18:00~19:00(19:20~20:30 交流会)

場所：グレースバリ上野公園前店2階ブラン

参加者:136名(うち交流会参加78名)

●開会の挨拶(佐藤実行委員長より)

- ・ 上野まちづくり協議会を中心として進めてきたこれまでのまちづくり
- ・ 今後行政と民間が、どう手を携えて進めていくのか

●上野地区のまちづくりについて(台東区より)

- ・ 次世代に引き継ぎたい上野の魅力と資産
- ・ 台東区の目指すまちづくり
- ・ 多様な主体による活発なまちづくり活動と地域の声
- ・ 上野らしいまちづくりを進めるために(共創基盤・未来ビジョンの必要性)
- ・ 共創基盤構築に向けた今年度の取組

●継承していきたい上野の価値観について(五十嵐氏より)

- ・ 上野の特徴、魅力、課題
- ・ 未来ビジョンで言語化していく上野のアイデンティティについて(鮮度感・多層性・包摂性・祝祭性)

●トークセッション(五十嵐氏+馬氏+高山氏+コボリ氏)

- それぞれの方の上野との関わり、取り組み
- 未来ビジョン策定への意気込み(馬氏)
- 出幅やキャッチなどの課題に対して(高山氏)
- 上野のまちづくりに対する期待:世代を超えた官民連携(高山氏)
- つぐつぐへの期待:若手アーティストの声が届く場になってほしい(コボリ氏)

●今後の「つぐつぐ上野セッションについて」の告知



■つぐつぐ上野セッションの趣旨

つぐつぐ上野セッションとは、上野に関わる人・これから関わりたい人が一堂に会し、上野のまちづくりをともに考える“開かれた場”です。

この“開かれた場”を通して思いや活動を「告ぐ」、人と人・人とまちを「接ぐ」、そして上野らしさを次世代に「継ぐ」ことで、面白く魅力的な活動を「つぎつぎ」と創り出すことを意図しています。

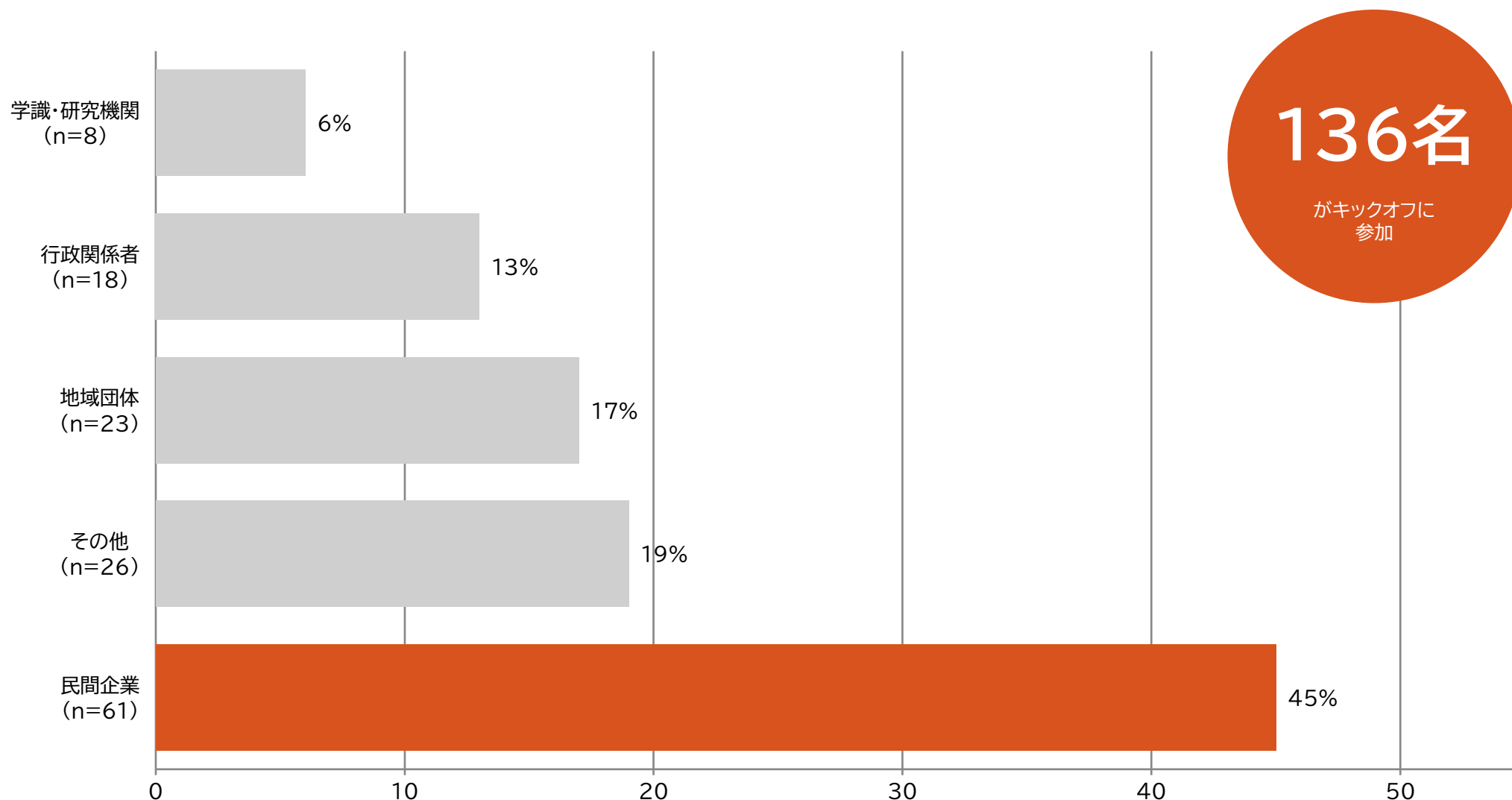
ふらっと来て、ちょっと話して、いつのまにか仲間になる。

上野の“やってみたい”が芽吹く場所づくりをこれから、みなさんと進めていきます。

7/16 つぐつぐ上野セッションキックオフミーティングの振り返り

■参加者について

キックオフミーティングには民間企業、地域団体、行政関係者に加え、地域の高校生や区議会議員の方々など、多様な方々に参加いただきました



■開会の挨拶 | 実行委員長 佐藤氏(上野まちづくり協議会 会長)より



【概要】

- 上野まちづくり協議会は前身の組織から数えると、活動は約40年の歴史を持つ
- 上野では過去に、駅前ツインタワー構想、地下駐車場、大江戸線構想など、さまざまな都市構想が議論されてきた経緯がある
- そういった背景がある中でも上野は大規模再開発の波に一線を画しながら、地域の人々がまちを守り続けてきたことが上野らしさだと考える
- 訪日外国人の増加など、今後も大きな変化が続く中で、国・都・台東区と連携しながらまちをつくる流れは変わらない
- 本日を上野らしいの新たなまちづくりを進めるきっかけになることを期待する

■上野地区のまちづくりについて|茅根係長(台東区地域整備第一課)より



【概要】

- 上野は、歴史・自然・学術・文化・商業などに関わる多様な人々が集まる、多層的な都市
- その歴史の中でも特筆すべきは「何度も地域の力で再生してきたこと」であり、その将来のために行動した人々の思いが現在の上野を作っている
- 今後の時代においては、台東区だけでまちづくりを進めるには限界があり、公・民・学が知見を持ち寄る「共創体制」を構築することでより良い上野を目指していきたい
- その第一歩として、「つぐつぐ上野セッション」を定期的 to開催し、「思いや活動を告ぐ」「人と人を接ぐ」「上野らしさを次世代に継ぐ」ことを実践していきたい

■継承していきたい上野の価値観について | 五十嵐教授(筑波大学)より



【概要】

- 上野には、博物館、寛永寺、上野駅、アメ横、芸大、不忍池など、方向性の異なる資源が歩ける範囲に共存しており、それが魅力であると同時に難しさでもある
- 現在検討を進めている「上野未来ビジョン」では上野の良さを言語化することを進めており、「鮮度感」「多層性」「包摂性」「祝祭性」の4つの価値観での整理を検討している
- こういった言語化に加えて、具体的に街に実装する仕組みやデザイン・ロードマップを含めてビジョンとして提示をしたい
- 夢を語るだけでなく、足元の課題に対して、住民・経営者・新たな担い手を巻き込みながら、ガバナンスを考えることが重要

■トークセッション



【概要】 未来ビジョン・つぐつぐへの期待

- 未来ビジョンは、上野の多様な魅力に光を当て、ルールや方向性を示しながら、まちのポテンシャルを輝かせる役割を持つべき(馬氏 | 多慶屋ホールディングス)
- 若い世代やアーティストは、アイデアを持っても発言しづらかったり、「どうせ無理」と思ってしまうことがある。この場は職業・世代・立場を超えて、若手アーティストなどの声を拾い上げる場になることを期待している(コボリ氏 | 藝を育むまち同好会)
- 上野のにぎわいを支える前提として、安心安全の維持が重要である。長期的にはこのルールや秩序を守り、街を楽しめる上野を目指す役割を開かれた場に期待したい。(高山氏 | アメ横商店街連合会)

7/16 つぐつぐ上野セッションキックオフミーティングの振り返り

■懇親会の様子



つぐつぐ上野セッション

キックオフ アンケート結果分析

回答者数 N = 50 (LoGoフォーム回答)



調査概要

キックオフイベント参加者への事後アンケート(全50件)



Q1

興味の深まり

上野の人・まち・取組みへの
興味が深まったか
(単 一 選 択)



Q2

参加意向

第1回セッションへの
参 加 意 向
(単 一 選 択)



Q3

期待すること

セッションに今後
期待すること
(複 数 選 択)



Q4

関わり方

今後どのように
関わりたいか
(複 数 選 択)



Q5

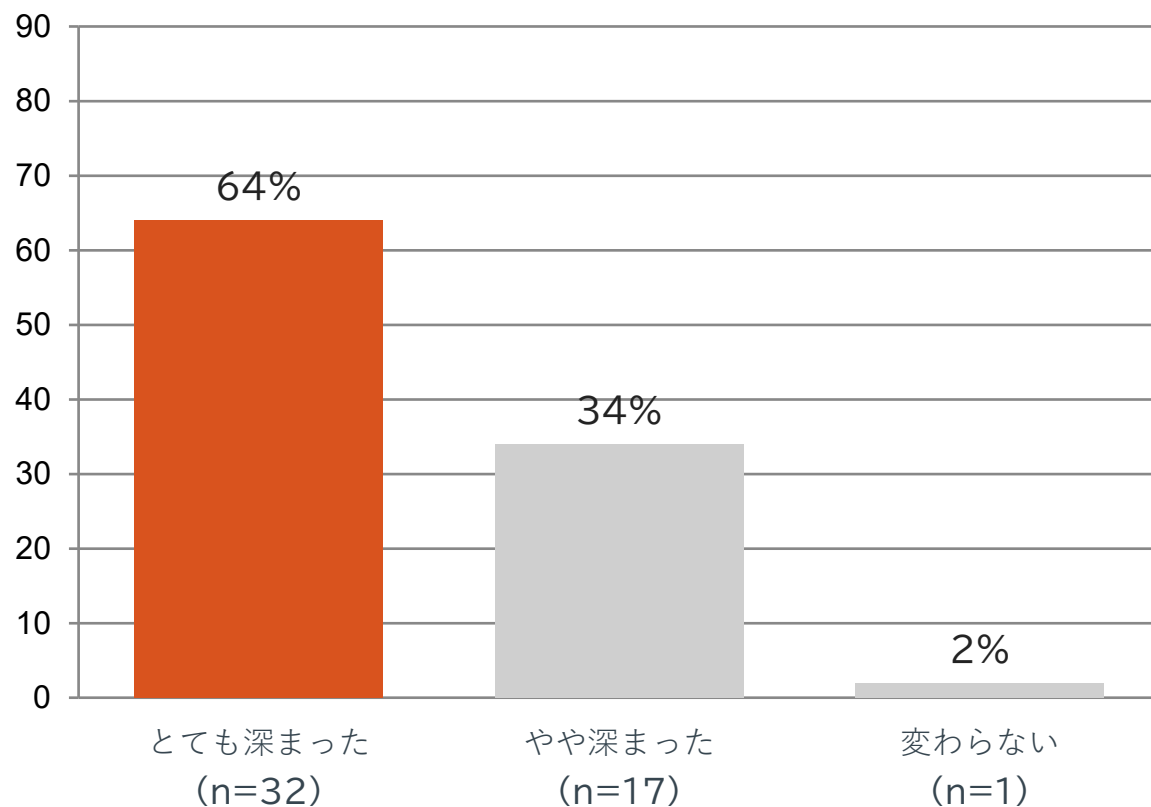
紹介意向

周囲への声かけや
紹介をしたいか
(単 一 選 択)



① キックオフを通じた興味の深まり

「本日のキックオフを通して、上野の人・まち・取り組みへの興味は深まりましたか？」(単一選択 / N=50)



64%

が「とても
深まった」
(n=32)

特筆すべき傾向

とても深まった+やや深まった 49(98%)

「とても深まった」が6割超(n=32)を占め、キックオフそのものの満足度・訴求力の高さがうかがえる。

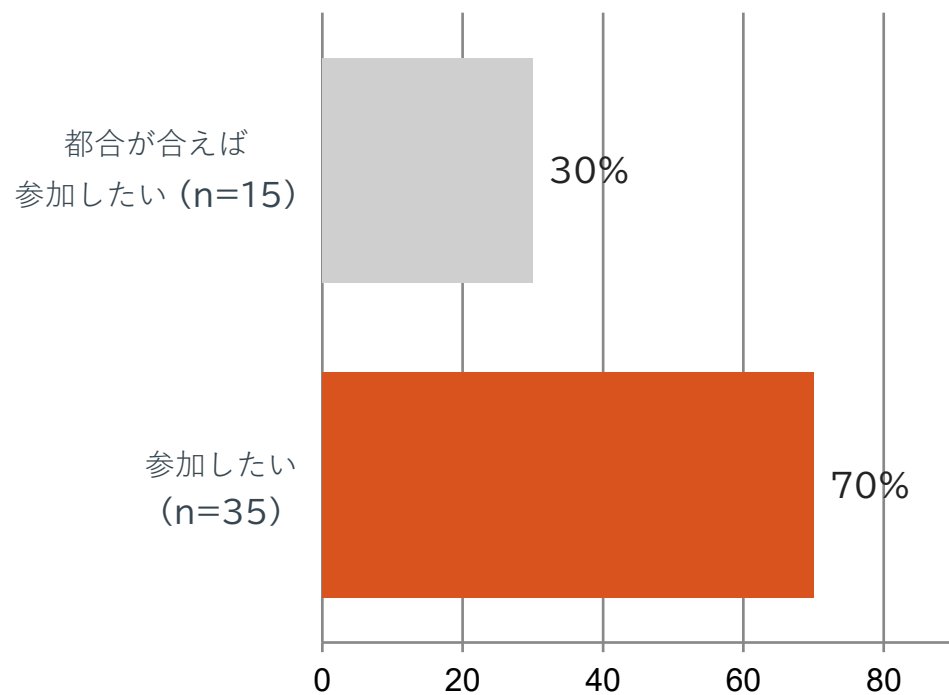


② 参加意向と紹介意向

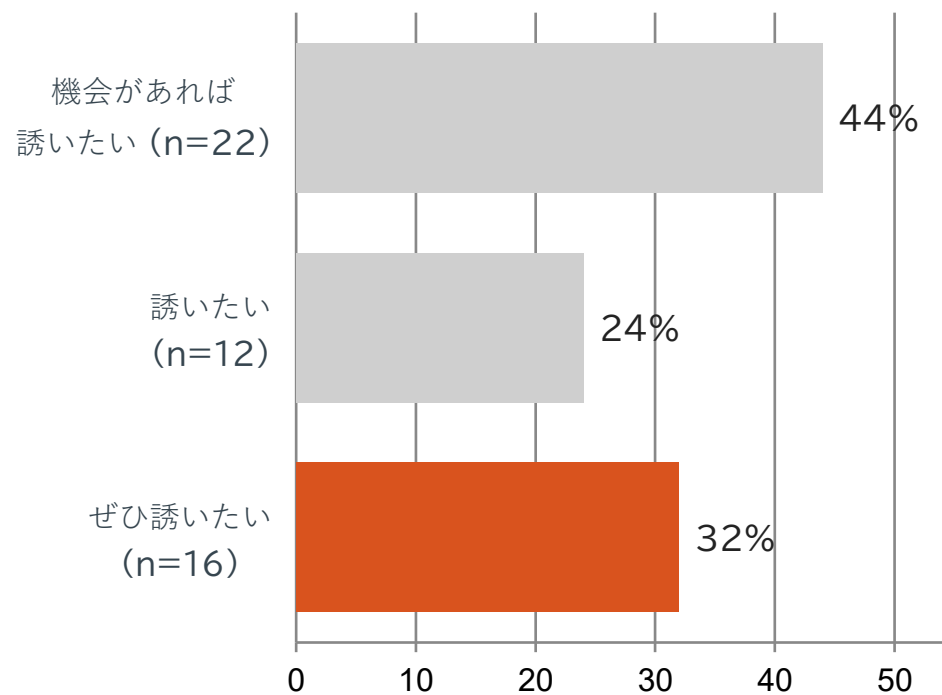
第1回セッションへの参加意向(左)／周囲への紹介意向(右) 各N=50



第1回セッションへの参加意向



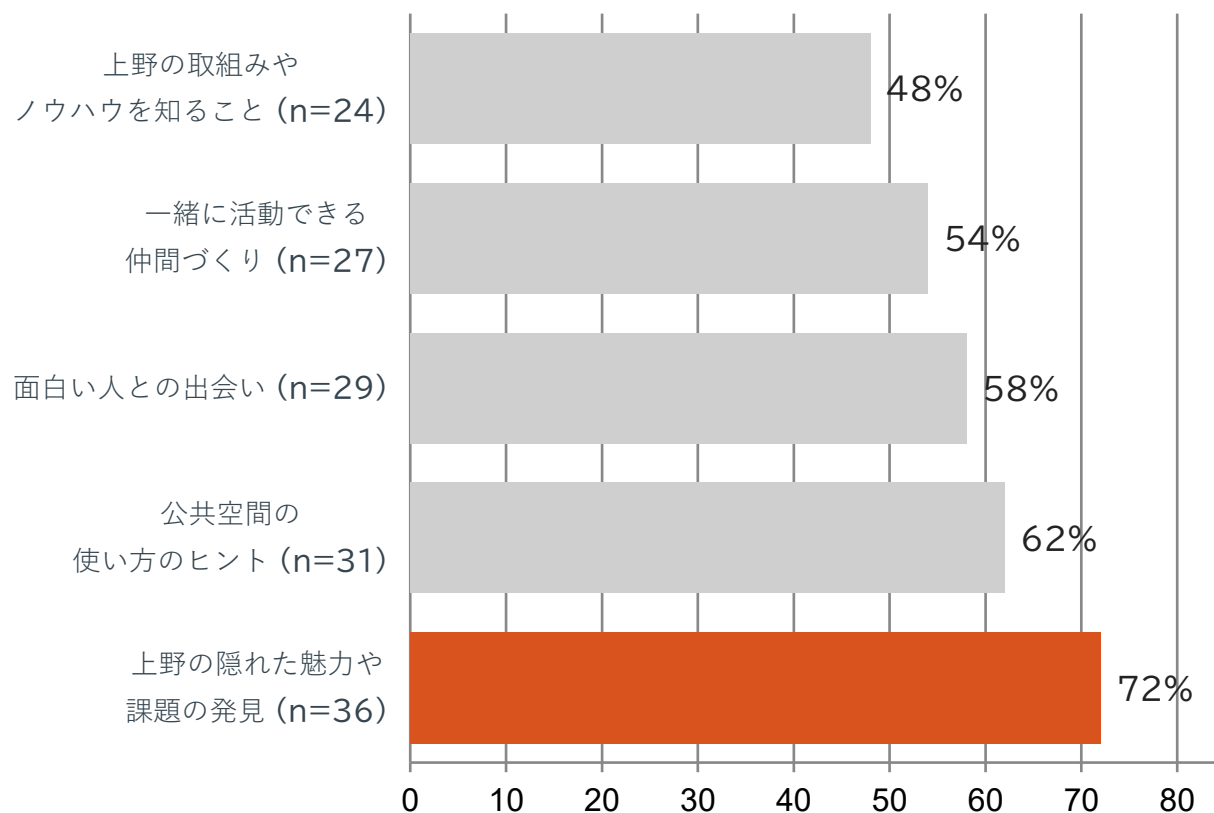
周囲への紹介意向(アンケートの選択肢順)





③ セッションに今後期待すること

複数選択可 / N=50 (回答数ベースの選択率、合計は100%を超える)



特筆すべき傾向

「上野の隠れた魅力や課題の発見」が72% (n=36)で最多。単なる情報収集ではなく、上野の“新しい一面”への好奇心が参加動機のある中心にある。

「公共空間の使い方のヒント」(62%)も続き、まちを実際にどう使うかという実践的な関心の高さがうかがえる。

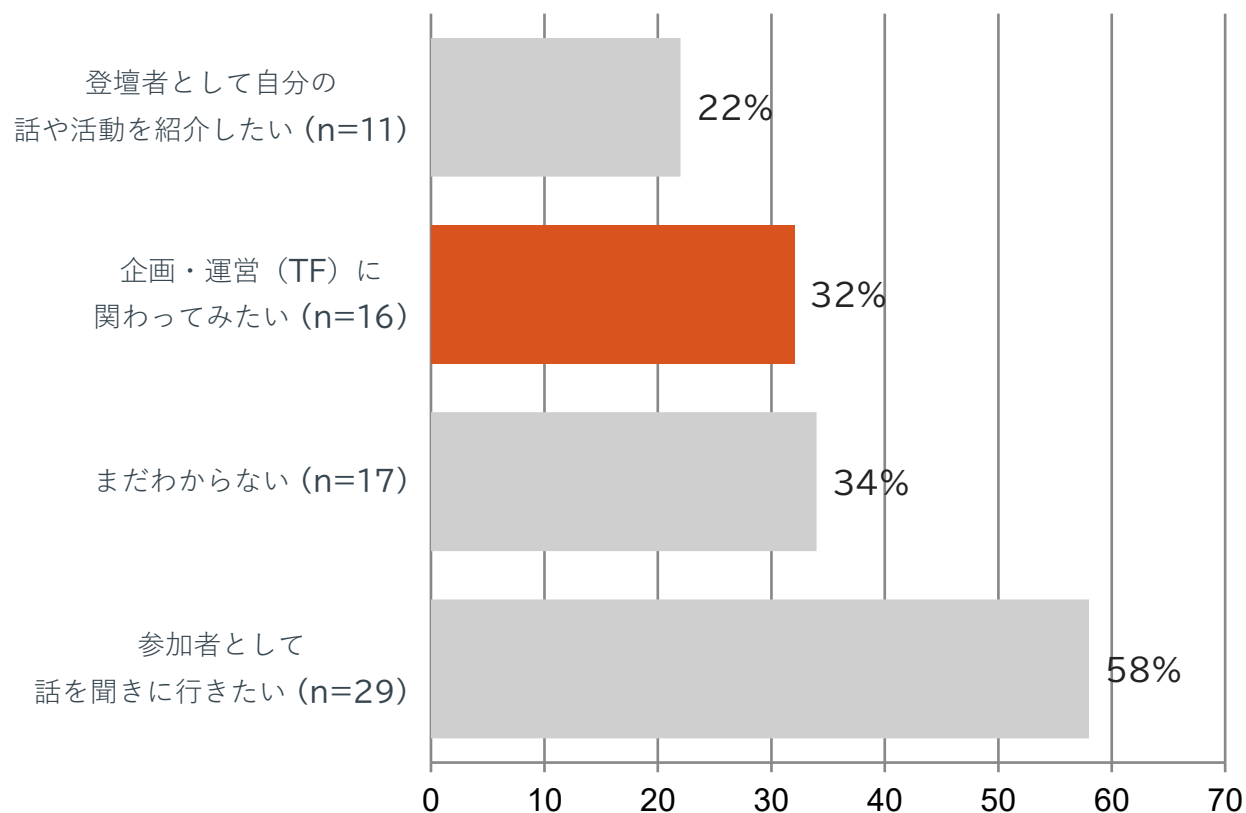
「その他」の自由記述(n=2)

- ・女性の参加者も多く良かった
- ・様々な企画・形式へのチャレンジを望む
- ・懇親の時間に、参加者同士の本音トークタイムがあるとよい。



④ 今後の関わり方の意向

複数選択可 / N=50



特筆すべき傾向

傍聴目的(参加者として話を聞く)が58% (n=29)と最多だが、「企画・運営(TF)」という能動的な関与を望む声も32%(n=16)と高水準。

受け身の参加にとどまらず、運営側に関わりたい層が一定数存在する。



登壇者として紹介したい方(n=11)の自由意見まとめ



多様な交流企画のアイデア

上野公園でのピクニック活動紹介、ポスターセッション、少人数のまちあるき、モーニング会など多様な交流企画を提案。



地域間・商店街連携イベント

台東区の他の地域(例えば浅草)と若手人材交流イベント
台東区の上野・浅草地域の広域型商店街ではない、地域型・近隣型商店街との連携(上野を取り囲む仲間たち)イベント



地域福祉・アート連携

社協や地域福祉とのアート企画や、企業とのデザイン連携。
マジックインキの寺西化学。ペンや画材を使っの地域の方々のコンクールを開いてもらえるかと思っています。



小規模な交流の場づくり

小さく集まれる場やイベントの提供(10人程度の集まり)



社会実験・研究知見の共有

上野エリアをフィールドに、都市型の孤独・孤立の実態を調査し、小さな居場所づくりが人とのゆるやかなつながりや地域への愛着、地域活動への参加にどのような変化をもたらすのかを検証する社会実験を実施してみたい。



上野への愛着を語り合う場

好きな上野・嫌いな上野・自慢したい上野を持ち寄り共有する企画。



動物・福祉領域の知見共有

台東区の殺処分ゼロ政策「命のバトンプロジェクト」
地域猫活動、地域猫ボランティア
恩賜上野動物園



文化・観光資源の発信

やってみたいこととして、東京国立博物館等とも連携した事業など「文化軸」で上野に貢献できるプロジェクトに参画したいと考えております。



まちづくりノウハウの提供

やってみたいこと - 公園、町などのアセット活用に関するショートピッチ
提供できること - 交通や移動、人流に関するノウハウのシェア



パンダ広場での情報発信

パンダ広場に大型ビジョンを上野の情報発信をしたい。
パンダ広場をプロデュースする方。



アート活動グループ「藝育会」

松坂屋上野店での展覧会など、まちなかを舞台にしたアート展示・育成活動を展開。



参加したいと思う企画・テーマ(1/2)

1. 若者・人材について

- ・ 地域課題に挑戦する若者の実践事例や、「地域活動への参加のきっかけ」など、若者に間口を広げるようなテーマ

2. まちづくり

- ・ 上野・御徒町周辺の都市計画や再開発
- ・ 地域ならではの取組み、効果検証やまちづくりに関する社会実験
- ・ 上野の杜とまちをどう繋ぐか
- ・ 「上野の未来」をテーマに分野の異なる参加者同士が意見交換・交流する場や、「上野×デジタル」「上野×世界」等のテーマ
- ・ 公共空間の活用アイデアのほか、公民それぞれが考える「上野が強化・改善すべきポイント」について
- ・ 上野が考える未来の公共空間のあり方

3. 観光・文化・歴史について

- ・ 国内観光客やインバウンドを呼び込むための企画・イベント
- ・ 上野の街の成り立ち(歴史)やいまを知るセミナー
- ・ 学芸員、歴史家、世界的な建築家などの専門家視点からの上野の楽しみ方、ディープな上野、様々な切り口から上野への理解を深める企画
- ・ インパクトのある新たなキービジュアルの発掘
- ・ 文化的地域や建造物の保全活動や活用について
- ・ まちの観光における課題への取り組みについて
ex. 街の清掃活動や老朽化した建物の取り扱い、オーバーツーリズムへの対策、防犯や防災への具体的な取り組み etc.
- ・ 台東区のランドマーク特集



参加したいと思う企画・テーマ(2/2)

4. まちづくり・コミュニティ形成

- 好きな上野・嫌いな上野・自慢したい上野というテーマを持ち寄り、共有する機会
- 障害者も皆と共に楽しめる・笑える・活躍できる場づくりについて
- 面白い企画のプレゼン大会
- まちに展示物の制作やまちのイベントを企画するなど、まちづくりに参画できる機会
- 多様性を認める上野ならではの地域交流のイベント
- 「上野とは」というブランドイメージの共創
- 地域で活動する団体を横断して交流できるテーマ
- 住民目線で意見交換ができる場
- 上野公園でピクニックしながら活動紹介等
ex. 10人程度のいくつかのチームでのまち歩き、モーニング会、まちの浄化活動をしながらまちを探索 etc.
- 数珠つなぎで面白い人を紹介できるような場

4. まちづくり・コミュニティ形成

- まちの中での活動者・活動状況等
- 他業種との交流の場
- 地域で活動している人たち、課題を抱えている人たちをつなぐ場
- 自由な発想、アイデア出し、少人数のワークショップ等
- 地域のおもしろさと、地域福祉の連携

5. 公民学連携について

- 公民学の連携の「学」の部分により力を入れたテーマ
- 公共空間と企業のコラボイベント
- 共創プロデュースの観点で企業・民間・学生など様々な方々の活動の後押しの伴走になる企画
- 上野を更に活性化させる公民学で連携したイベント
- 公民学に加えて医療・福祉・地域団体で進める居場所づくり

「やってみたいこと・提供できること」に関する自由意見(1/3)

やってみたいこと

1. 魅力発信・広報

- データで分かる上野のナンバー1(誇れるコンテンツ)を調べて紹介したい(例:Fukuoka Facts方式)
- パンダ広場に大型ビジョンを設置し上野の情報を発信

2. 観光・文化

- 東京国立博物館等と連携した「文化軸」で上野に貢献できるプロジェクトに参画したい

3. イベント・地域活動

- 自社商品の提供、イベント実施、人手提供、SNS拡散、商店街への協賛・コラボイベント
- 鶯谷・入谷地域だけでなく上野地域でも養蜂プロジェクトに取り組みたい
- 障害者でもダンスができる・楽しめる場、自主製品販売やアート活動の場づくり
- 小さく集まれる場やイベントの提供(10人程度の集まり)
- 音楽イベントやゴミ拾い企画等を実施について、行政ともう一步連携し、老若男女が集まるイベントにしたい
- 台東区の他の地域(例えば浅草)との若手人材交流イベント
- 上野と浅草の連携
- 台東区に根を張った取り組み

「やってみたいこと・提供できること」に関する自由意見(2/3)

やってみたいこと

4. 社会実験

- ・ 上野エリアをフィールドに都市型の孤独・孤立の実態を調査し、居場所づくりが、人とのつながり、地域への愛着にどう影響するかについての社会実験

5. 自己研鑽

- ・ 建築や経営など、大学進学後に向けたノウハウを高めたい

6. 公民学の取り組み

- ・ 社協や地域福祉とのアート企画や、企業とのデザイン連携

7. その他

- ・ 公共空間の使い方について
- ・ 台東区の動物行政
- ・ 参加してみたいと思う企画や活動を発掘できるミーティングがあれば面白い
- ・ 限定的な公道の利用について考えてみたい

「やってみたいこと・提供できること」に関する自由意見(3/3)

提供できること

1. イベント・地域活動

- ・ 百貨店が持つ小売・イベントのノウハウ、企画力での協力、連携

2. 広報・魅力発信

- ・ このイベントの告知・広報のサポート

3. 運営サポート

- ・ 事務局運営・情報発信等のマネジメント面で台東区とつながりのある自社として貢献できることがあるかも
- ・ 台東区内の地域の観光ガイドや上環境を守るボランティアに複数回参加経験があり、御徒町在住22年の経験からの提案ができるかも
- ・ イベントやウェブを活用したコミュニケーション企画や、運営サポート

4. 社会実験への協力・サポート

- ・ 豊かな歩車道空間創出のサポート
- ・ 安全施設メーカーとして、上野が目指す未来の道路空間に求められる機能・役割について意見を提供、社会実験への協力
- ・ 豊かな歩車道空間創出のサポート
- ・ 安全施設メーカーとして、上野が目指す未来の道路空間に求められる機能・役割について意見を提供、社会実験への協力

5. その他

- ・ 高校としてのリソース、授業や生徒、校内施設などは提供できるかも
- ・ 公園・町などのアセット活用に関するショートピッチ、また交通や移動、人流に関するノウハウのシェア
- ・ 学童施設にてワークショップを定期的に開催している



「紹介したい人・場所・取組み」に関する自由意見

1. 紹介したい人・活動団体や企業

- ・ パンダ広場をプロデュースする方
- ・ 興味のある高校生
- ・ 著名な建築家の方
- ・ 上野のお山を学ぶ会を主宰する方
- ・ 隠れた人材
- ・ 台東区の上野・浅草地域の広域型商店街ではない、地域型・近隣型商店街との連携(上野を取り囲む仲間たち)イベント
- ・ 台東区の殺処分ゼロ政策「命のバトンプロジェクト」、地域猫活動・地域猫ボランティア
- ・ 文具メーカー
ex. ペンや画材を使った地域の方々のコンクールを開いてもらえるのではないかな

2. 紹介したい場所

- ・ 恩賜上野動物園
- ・ 上野と戦災をテーマに関ヶ原から東京大空襲までの遺構
- ・ 上野と動物愛護をテーマに関連スポット

3. 紹介したい取組み・活動

- ・ 商品サンプリングや販売会、空容器を使ったアート制作(ランタン等)、空き空間の活用など
- ・ 東北復興支援イベントを立ち上げ、10年間で計1000万円を寄付(現在は名前を変え3年目となる)